

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

10
2022

TOKONAME

常滑焼



守り、攻め、受け継がれる
地域の宝。

Precious Stories



「日本六古窯」最大のやきものの産地、常滑。

伊勢湾に囲まれた、知多半島の西海岸に位置する常滑市。海運の便が良かったことにより、北は東北、南は九州まで「常滑焼」は流通し、「日本六古窯」のなかでも最も大きな生産地といわれている。急須に代表される日用品から、甕や土管といった大型のものまで担ってきた「常滑焼」の現在の役割と、これから先の展望とは。

瀬戸、信楽、丹波、備前、越前とともに「日本六古窯」に数えられる常滑。やきものの始まりは平安時代末期頃といわれており、全盛期には30000基以上の甕窯があったそう。常滑の土は、大きな物を作るのに適していました。その話すのは、「前川製陶所」の前川賢吾さん。「常滑焼」に使う粘土は、かつて存在した東海湖の堆積物に由来する。鉄分を多く含み、低い温度でも焼き締まる性質を持っているため、壺や甕など大型のやきものを作ることができた。また、常滑市を有する知多半島は、三方を海に囲まれている。そのため東西どちらへ



明治20年(1887年)に完成した登窯(国指定重要有形民俗文化財)。(写真提供:とこなめ陶の森)

千年以上も愛され続ける「常滑焼」。



「常滑焼」を代表する、朱泥で作られた急須。「三代山田常山 作 朱泥急須」。(写真提供:とこなめ陶の森)

も海上輸送しやすく、「常滑焼」は全国へと広まった。

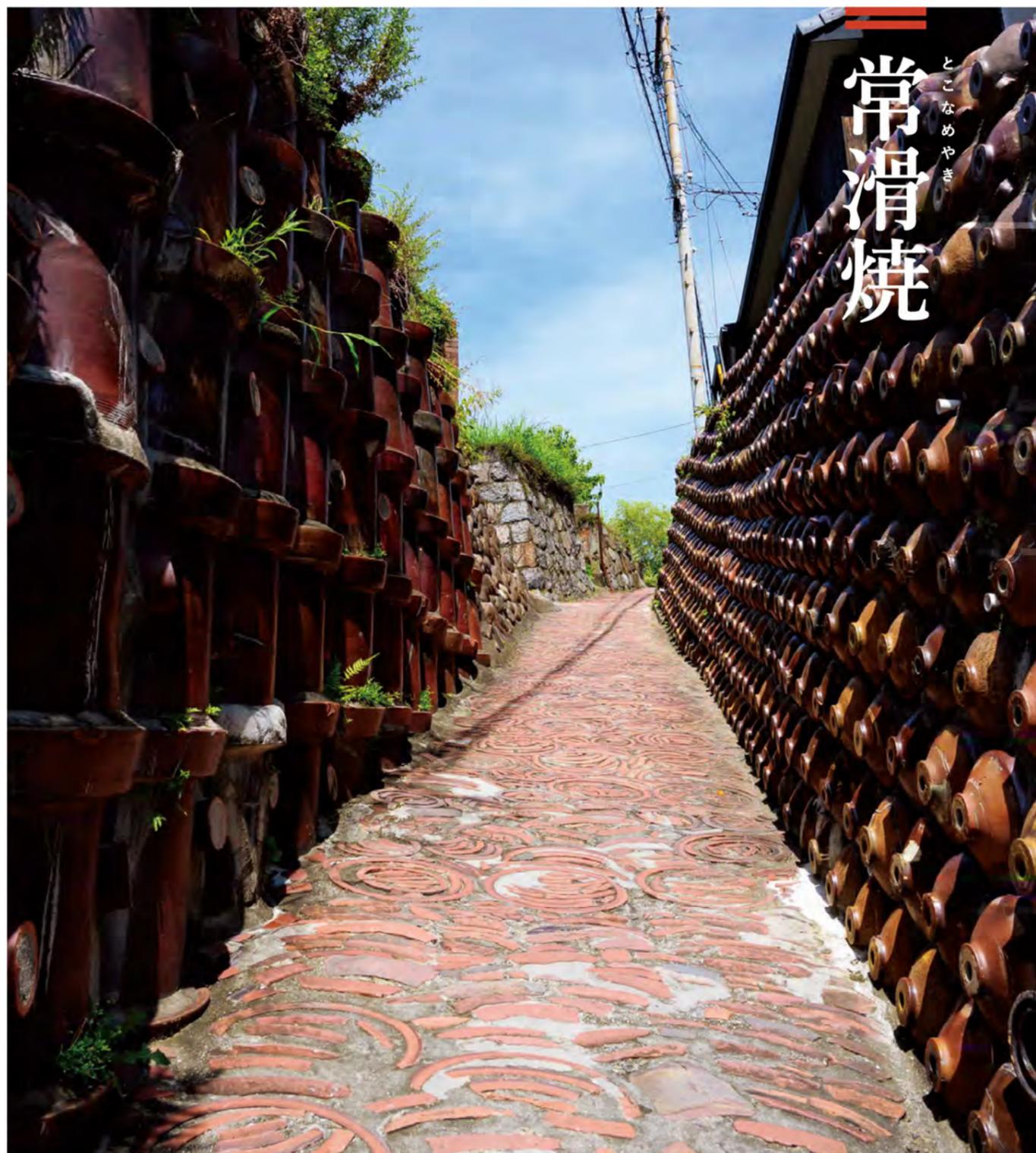
江戸時代には急須、明治時代には土管、大正時代には帝国ホテルのスクラッチスタイルと、時のニーズに添えてきたのも、「常滑焼」が今もなお続いている理由のひとつだ。



斜面が多い地形が窯を築くのに適していた常滑。

常滑焼

とこなめやき



ヨリコ造りを継承する「前川製陶所」の挑戦。

「常滑焼」の繁栄を支えた壺や甕。それら大型のやきものは、ヨリコ造りと呼ばれる技法で制作されてきた。粘土を腕ぐらいの太さに纏った棒状の粘土ヨリコを肩に担ぎ、陶工自身が制作物の外側を回りながら少しずつ積み上げていくといった技法だ。かつての常滑には、この技法を用いて壺や甕の制作をしている陶工が数多くいたものの、今日で

は前川さんひとりとなった。「前川製陶所」は、大正時代に創業。以来、植木鉢や水瓶などを主力商品としてきた。前川さんが三代目を継いでからは、従来の商品だけでなく盆栽鉢や傘立て、ガーデンング用鉢など新たな商品を展開。そして、今や前川さんの代名詞となったのが、ヨリコ造りの手法を生かした、つば焼き芋用の芋壺だ。



ヨリコ造りは、粘土を一気に積み上げるとその重みで潰れるため、一段積んで崩れない程度まで乾燥させて、次の段を積み重ねる技法。



前川製陶所 代表
伝統工芸士

前川賢吾

Maekawa Kengo

昭和22年(1947年)、常滑市生まれ。愛知県立常滑高校窯業科(現在のセラミックアート科)を卒業後、19歳で日本青年海外協力隊としてフィリピンで窯業技術指導を行う。その後、昭和50年(1975年)に「前川製陶所」の三代目を承継。平成25年(2013年)には、常滑市指定無形文化財常滑焼工法「大物ヨリコ造り」の保持者に認定されている。

窯業を教えるため、 フィリピンへ派遣。

「前川製陶所二代目の父・健」さんの長男として生まれた賢吾さん。「小学5年生の頃には、自分が跡を継ぐんだと決めていて、高校は常滑高校の窯業科へ行きました」と語る。卒業後は家業の手伝いを始めたが、主力商品だった植木鉢の売れ行きが悪く、父の勧めで一旦は離れることに。そこで目に留まったのが、日本青年海外協力隊の募集だ。「窯業の指導者として、フィリピンの職業訓練校のようなところに派遣されました。でも電気も水道も無い田舎でね。その上、土も無ければロクロも窯も無い。全部ゼロからやらなくちゃいけないくて、困っちゃいました」と当時を振り返って笑う。自動車修理工場に頼んで手ロクロを作ったり、田んぼに穴を掘って窯の代わりにしたりと苦労したそうだ。「大変だったけれど、生徒が喜んでくれて、今でもよく覚えてますよ」と顔が緩む。2年の派遣期間を経て、帰国後に三代目を承継した。



「常滑焼」の陶土は粒子が細かく、鉄分を多く含む。耐水性に優れ、水を吸わない点が急須に最適といわれている。

次の段を積み重ねる際に、縁が乾燥していると接着できないため、「ハゴメ」という細長い布を巻いておく。これは前川さんの曾祖母が手縫いしたものだとか。



積み重ねた部分は強度に欠けるため、さらに細い粘土の棒を貼り付けて補強していく。

つぼ焼き芋ブームを支える 前川さんにしか作れない、芋壺。

ヨリコ造りの手法を生かし、水鉢や睡蓮鉢をはじめとする定番品も制作しながら、陶製の浴槽など依頼を受けて制作することも。「他所では



壺も一躍話題となり、全国から注文が絶えないという。「ここ5年は大忙し」と微笑む。

しかしながら、現状ではヨリコ造りの後継者はいない。「ヨリコ造りもだけど、『常滑焼』全体としても、技法なんかをもっとオープンにし、アピールするべき。そうして新しい人が来て、新しい物ができて、『常滑焼』が続いていけばいいんじゃないかな」と、「常滑焼」の未来を思い描いていた。



左は焼く前の乾燥させた状態。右は焼成後の完成品。



全国で使われている前川さんの芋壺。芋を炭火の低温でじっくりと蒸し焼きにすることで、存分に甘味を引き出し、水分を多く含んだねっとり系の焼き芋に。(撮影協力:TSUBOYAKI-IMO MiiMii)

「苦勞したのは大きき。熱源となる炭を中に入れるから、大きすぎると熱の回りが遅くて、焼くと15%ほど縮むので、この辺りは試行錯誤しましたね」。芋壺が適度に芋の水分を吸うように仕上げるため、焼き過ぎも良くないのだとか。「知恵を絞って作り上げたので、ほかじゃ真似できないと思うよ」と自信たっぷりに語る。平成30年(2018年)、東京につぼ焼き芋専門店がオープンしたことで、つぼ焼き芋ブームが到来。前川さんの芋



窯焼きは週に一回で、ひとつの窯に入る壺は4本まで。4代目の長男・淳蔵さんと一緒に窯入れの作業を行う。



壺の口部分に作られた、芋を乗せる金属製の芋掛け。これも前川さんが考案して手作りしたもの。



賢吾さんの作業風景を見学できるほか、2階ギャラリーにて4代目・前川淳蔵さんの作品を展示。訪問の際は事前に電話にて確認を。

賢山窯 窯元 前川製陶所

常滑市北条4-64 ☎0569-35-3203
常滑駅下車 徒歩約6分





「練り込み」の模様を出すため、表面を削る作業。

現在、「憲児陶苑」で扱っている商品をすべて手掛けている堀田さん。しかしながら父・憲児さんの跡を継いで作陶をするようになったのは、まだここ5年ほどのことだという。「父が急逝したので、教わったことはほとんど無いんです。見様見真似で作って、それから他の作家さんに話を聞いたりして、何とか形にできました」と当時の苦労を振り返る。

左から「カップ(2,000円〜)」、「湯呑(1,500円〜)」、「急須(6,500円〜)」。



努力と協力を得て、自社商品を守った。

手軽に、毎日使える器でありたい。



作品の展示・販売のほか、工房見学も可能。タイミングによっては無い商品や色もあるため注意。訪問の際は、事前に連絡を。

憲児陶苑ギャラリー

常滑市山方町1-21 ☎0569-35-3467
常滑駅下車 徒歩約20分、
または知多バス「山方橋」下車 徒歩約4分



PRESENT ▶ P13

昭和60年(1985年)、常滑市生まれ。26歳のとき、会社を辞めて仕事を探している最中に父・憲児さんから誘われ、事務作業をメインに手伝い始める。平成26年(2014年)に「とこなめ陶の森陶芸研究所」を卒業。現在は父の跡を継ぎ二代目に。作品は常滑市内のセレクトショップ等でも販売されている。



憲児陶苑 二代目
堀田 拓見
Hotta Takumi



INAXライブミュージアム 世界のタイル博物館

世界各地の
装飾タイルが眠る
宝石箱。



「INAXライブミュージアム」内にある、タイル専門博物館。紀元前から近代にわたる7,000点以上の装飾タイルを収蔵し、再現空間とともに歴史を紹介。入館の際はまず「窯のある広場・資料館」の受付へ。



常滑市奥栄町1-130 ☎0569-34-8282
10:00~17:00(最終入館16:30) 水曜休館(祝日の場合は開館)
共通入館料:大人700円、高・大学生500円、小・中学生250円
常滑駅下車 徒歩約25分、
または知多バス「INAXライブミュージアム前」下車 徒歩約2分

伝統の技にアイデアを加え、レトロでポップな器が誕生。

「常滑焼」には珍しい、カラフルな器が話題の「憲児陶苑」。ほぼ未経験から始まった、二代目のチャレンジ。



「常滑焼」といえば、朱泥の急須を思い浮かべる人も多いだろう。そのイメージとはちょっと違う、どこかレトロで、ポップなカラーリングの器で人気を博しているのが「憲児陶苑」だ。

「父の代から水玉模様はやっていました。その時は、黒色や朱色など濃い色のみだったのを、僕がやるようになったから色数を増やして、今は7色展開しています」そう話してくれたのは、「憲児陶苑」2代目・堀田拓見さん。26歳のときに手伝いから始めたというが、それまでは陶芸の経験



一点一点、手作業で水玉模様を掘っていく。

が無かったそう。「手伝いをしながら2年間、『とこなめ陶の森陶芸研究所』に通いました。全くの素人が入ったのは僕くらいだったかな」と笑う。主力商品である水玉模様の器は、その表面が木目のような柄になっている。これは白・朱・緑の土を混ぜ込む、「練り込み」という技法を用いるからだ。そうして練った土をロクロで一つひとつ成形、色土を被せて水玉を掘る細工をした後、焼成する。「渋い物やかわいい物、色んな年代の方に手に取っていただけたい」と思い、自信をのぞかせた。



父から受け継いだ水玉模様にも、「カラー」を加えて大ヒット。

「常滑焼」の歴史を、学んで、触れて、体験できる施設。

とこなめ陶の森資料館



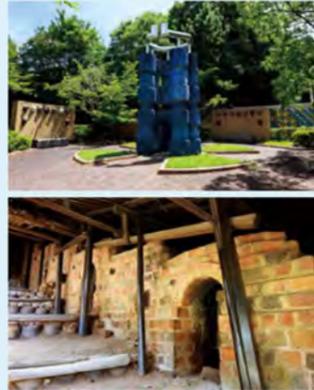
常滑の人々と、千年以上にわたるやきものの歴史を紹介。昨年リニューアルし体験型の展示を導入。出土した甕などに触れられるほか、「常滑焼」ができてきたまでの工程を実際の道具や製品、映像を通して学ぶことができる。入場無料。



常滑市瀬木町4-203 ☎0569-34-5290
9:00~17:00 月曜休館(祝日の場合は翌日休館)
常滑駅下車 徒歩約20分、
または知多バス「INAXライブミュージアム前」下車 徒歩約7分

01

「常滑焼」の歴史を
今に伝える町並み。



やきもの散歩道

常滑市栄町 ☎0569-34-8888(常滑市観光プラザ)



やきものに支えられた、
ノスタルジックな町を歩く。

02

老舗お餅専門店の
和菓子に舌鼓。

昭和26年(1951年)創業の、地元で愛されてきた老舗和菓子店。看板メニューの「大蔵餅」などをはじめ、名物のかき氷は知多半島の素材をふんだんに使っています。ほかにも小豆は北海道十勝産100%の自家製餡、もち米は地元農家の無農薬・低農薬米を使用するなど、一つひとつの素材を吟味。店内には甘味処も完備し、中庭を眺めながらのんびり過ごせます。



甘味処で楽しめる「常滑焙煎珈琲(480円)+山吹(143円)」セット。



「大蔵餅(143円)」、LIXILとのコラボ商品「トイレの最中(324円)」。

大蔵餅

常滑市鯉江本町2-2-1 ☎0569-35-2676

9:00~18:00 ※甘味処は10:00~17:00(ラストオーダー)
月曜休(祝日は営業、翌日休)



03

「常滑焼」の器で食べる
自慢の創作料理。

店名の由来「ごちゃまぜ」の通り、料理ジャンルは洋食やイタリアン、和食など多種多様。10年ほどかけていくつかの飲食店で修業を積んだ店主が手がける、気取らない料理が人気。通常メニューのほかにも、店内カウンター席の上部にある「こんなのもできませう」という黒板メニューもおススメ。ビールやカクテル、ウイスキー、日本酒など酒類のラインアップも豊富です。

前川製陶所の器を使っています



左から「生ハムと温玉のシザーサラダ(700円)」、「ねぎと肉みそのピザ(900円)」、「ビール(540円〜)」。

エビやホタテなど食材を2つ選べる「アヒージョ(800円)」、「メジロ焼(720円)」。

Kitchen Bar ごっちゃ

常滑市飛香台2-7-3 ☎0569-58-1178

18:00~23:00(ラストオーダー) 火曜休



04

古窯が演出する
特別な空間。

土管を焼いていた古窯をリノベーションしたレストラン。席の一部は実際の窯の中にあり、当時の様子が伺えます。人気の「セレクトランチ」は6種類から選べるメイン料理に、パンまたはライス、前菜の盛り合わせ、季節のデザート、食後のドリンクがセットに。食器は主に「常滑焼」を使用し、中には陶芸家の竹内孝一郎氏が手がけたオーダーメイドも。平日も混みあうため、予約がおすすめです。



「セレクトランチ(2,200円)」の一例。
料理は季節により異なります。



バー&ピストロ 共栄窯

常滑市北条2-88 ☎0569-34-7786

11:00~13:30, 17:00~23:30(ラストオーダー) 無休



05

暮らしを豊かにする
「常滑焼」と道具たち。



定番の急須から湯呑、箸置きなどラインアップはさまざま。

私の商品も
何種類か
ありますよ



「常滑焼」のセレクトショップ。作家の作風や年代を問わず、堀田拓見さんをはじめ、常時20名ほどの作品を取り扱っています。父は窯業、母は常滑焼店を営んでいたというオーナー。自分の中では当たり前だった「常滑焼」の良さを、県外から来た作家のお陰で再認識。作家とお客さまを繋げたこの思いで店を始めたそう。器と併せて使ってほしい道具や雑貨など、暮らしに根ざしたものを取り揃えています。



器と暮らしの道具 morrina

常滑市栄町7-3 ☎0569-34-6566 10:00~17:00 水曜休

沿線地域の魅力を発信する「EMOTION!」第9弾として、常滑篇が始まりました。常滑へのおでかけにぴったりなきっぷも発売中。9店舗から選べるランチのほか、μPLAT常滑・セントレアのクーポン券などもセットになり、おトクです。



とこなめハッピーグルメきっぷ

■発売・設定期間/12月25日(日)まで

中部国際空港駅までの名鉄電車往復割引乗車券

※常滑駅・りんくう常滑駅・中部国際空港駅で乗降可能

ハッピーグルメランチ券

μPLAT常滑クーポン券

セントレアカーボン券

特別車両券(ミュートケット)割引券
1枚360円▶180円

■お求め・お問合せ/
名鉄出札係員配置駅(弥富、赤池駅を除く)、
名鉄名古屋駅サービスセンター、
名鉄観光サービス一部支店



イベント情報

~10月4日(火)

タイトル名称統一100周年記念
「蔵出し! 昭和のタイトル再発見」

■場所/INAXライブミュージアム「土・どろんこ館」企画展示室

10月8日(土)~10日(月・祝)

第56回 常滑焼まつり

■場所/やきもの散歩道ほか

~10月10日(月・祝)

とこなめ芸術祭2022

■場所/常滑市民文化会館

常滑市 とこなめし

名鉄名古屋駅~常滑駅へのアクセス

●中部国際空港行特急に乗車約30分

●片道運賃: 680円



人口: 58,464人(2022年7月現在)

平安時代末期以降、やきもの町として栄える常滑市。4カ所の漁港があり、アサリやアナゴの水揚げが盛んなほか、海苔の産地としても有名です。



EMOTION! 常滑

■期間/12月25日(日)まで



沿線地域の魅力を発信する「EMOTION!」の第9弾として、常滑篇が始まりました。レンガ造りの煙突や窯、焼酎瓶などのやきもので彩られた坂道など、独特な雰囲気が残る「やきもの散歩道」を散策すれば、「常滑焼」の歴史も感じることができます。予約不要・当日お求めOKの「とこなめハッピーグルメきっぷ」は、常滑駅・りんくう常滑駅・中部国際空港駅が乗り降り自由。りんくうビーチや「フライト・オブ・ドリームズ」も一緒に楽しみましょう。また、「常滑焼」や常滑駅周辺のおすすめスポットなどは、P1～P8をご覧ください。



EMOTION!
レムの先で、ココロは響きます。
常滑
Tokoname

博物館明治村× 『ウォーリーをさがせ!』'22

～さあ、えほんのせかいをたびしよう!～



■期間/12月18日(日)まで



Where's Waldo?/Where's Wally? © DreamWorks Distribution Limited. All rights reserved.

昨年、好評を博した人気絵本『ウォーリーをさがせ!』とのコラボレーションイベントが、今年の秋もスタートしました。ドラマチック謎解きゲームは、難易度別に3コースある絵本風謎解きキットの中から、挑戦するコースを選びましょう。本物の明治建築をめぐりながら、「ウォーリー」と一緒に旅の途中のさがしものを探し出そう。3コースすべてをクリアすると、さらなる旅(Exコース)にご招待。また「食道楽カフェ」では、「ウォーリー」が彩るコラボグルメも登場。この秋は、『ウォーリーをさがせ!』の世界観を通して、明治村で楽しく「明治」を体感しよう!

いいかも! 半田 秋キャンペーン

■期間/10月10日(月・祝)まで



PRESENT▶P13

半田市の矢勝川堤や新美南吉記念館周辺では、約300万本の彼岸花が見頃を迎え、真っ赤な絨毯に覆われたかのような幻想的な光景が見られます。秋の期間限定で、「半田散策きっぷ」は新美南吉記念館の入館割引や南吉童話の単行本セットなどの特典が加わり、さらにおトクになりました。また、半田の醸造グルメを楽しむ「半田グルメきっぷ」も発売中です。童話「ごんぎつね」の一節『ひがん花が、赤い布のようにさきつづいていました』を思わせる世界を歩いてみませんか?



みたけ・可児 散策きっぷ

■期間/10月1日(土)~12月18日(日)



東西に中山道が横断する御嵩町で歴史散策したり、秋の見頃を迎えるバラが楽しめる「ぎふワールド・ローズガーデン」各地で色付き始める紅葉など、秋のおでかけにおすすめな「みたけ・可児」へあそびにきませんか。同きっぷの乗車券は、新可児駅～御嵩駅間が乗り放題と、周辺の散策にも大変便利です。ほかにも、選べるプレゼントや何度でも使える特典・割引チケットも付いています。

「みたけ・可児」へあそびにきませんか。同きっぷの乗車券は、新可児駅～御嵩駅間が乗り放題と、周辺の散策にも大変便利です。ほかにも、選べるプレゼントや何度でも使える特典・割引チケットも付いています。



津島神社



黒蜜ふわとろわらび

つしまちあるきキャンペーン

■期間/10月1日(土)~12月25日(日)

津島市は、天王信仰の総本社である津島神社があり、1平方キロメートルあたりの寺院数が東海3県で一番多いまちです。そのため、多く御朱印を集めることができ、御朱印めぐりが人気です。「つしまちきっぷ」には、対象店舗で使える「つしまちクーポン」、「お土産引換券」、「津島神社限定御朱印頒布券」が付いています。さらに、今年からキャンペーン期間限定スイーツをおトクに購入できる「限定スイーツ割引券」もセットになり、津島を存分にお楽しみいただけます。



日本モンキーパーク

■期間/1月9日(月・祝)まで

■料金/400円(2歳以上) ※入園料別途必要。



© 2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP630399



※写真はイメージです。

「みんなの町に“サンリオピューロランド”がやってくる!」をコンセプトに、ハローキティをはじめとするたくさんのサンリオキャラクターの世界観を楽しむことができるイベント「サンリオキャラクターフェス」を開催中です。西日本初開催のイベントで、キャラクターとのグリーティングや、限定グッズの販売も。土日祝には「ハローキティライブステージ」もあります。

※一部事前申込み制(有料)のイベントがございます。



野外民族博物館 リトルワールド

■期間/2月26日(日)まで



グルメイベント「肉 or 魚」がリトルワールドで始まりました。珍しい食材を使用した世界の肉料理や魚料理が勢揃い。肉 or 魚 総選挙やグルメスタンプラリーも開催中。また、「謎ときゲーム リトルワールド事件録」もスタートしました。リトルワールド内で起こった事件を解決していく謎解きで、館内にある各国の建物などを楽しみながらゲームを進めることができます。

「駅と電車内のマナー」 アンケートを実施!

■実施期間/10月1日(土)~11月30日(水)

名古屋鉄道が加盟している日本民営鉄道協会では、「駅と電車内のマナー」に関するアンケートをWEBサイト上で実施しています。アンケート結果については、12月中旬に日本民営鉄道協会WEBサイト(<https://www.mintetsu.or.jp>)上で発表いたします。みなさまのご意見をお待ちしています。





歴史と自然を感じる秋の京都・奈良、おでかけは名鉄の高速バスで



※プラズマクラスターマーク及びプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

京都線

早割価格を利用なら 京都までの片道運賃がなんと

1,400円!!

そのほかにもお得な乗車券を多数ご用意。詳しくはホームページにてご確認ください。

※平日であっても多客期などには「土休日2,000円」の割引プランを設定する場合や、平土休ともに割引設定のない日もございます。

運行会社:名鉄バス・ジェイアール東海バス・西日本ジェイアールバス・名阪近鉄バス
片道実車距離:135~156km 運転者:1名乗務 任意保険:対人賠償無制限



伏見稲荷大社(千本鳥居) **パワースポット**
「伏見稲荷大社」といえば、千本鳥居は必見。その美しさが評判を呼び、海外でも有名です。願いを祈りながら、千本鳥居を通ると、願いが叶うという言い伝えもあります。

竹林の小径(嵐山)
渡月橋と並んで嵐山のシンボルでもある「竹林の小径」。野宮神社から大河内山荘庭園まで約400mにわたって空を覆うほど高く伸びた竹の林が続いています。

大徳寺 **パワースポット**
一休和尚が復興したお寺として有名。また、千利休や豊臣秀吉、織田信長など歴史上の人物との関わりが深い寺院です。緑も多く、清々しいパワーに満ちているスポットです。

名古屋-京都線のご予約はこちらから



「大徳寺」近くの「今宮神社」そばに、名物あぶり餅のお店があります。白味噌をつけたあぶり餅、絶品です。

奈良線

運行会社:名鉄バス・奈良交通
片道実車距離:145km 運転者:1名乗務 任意保険:対人賠償無制限



名古屋-奈良線のご予約はこちらから



利用シーンに合わせて3種類から選べる「奈良漫遊きっぷ」が断然お得!!

- ①「片道1DAYプラン」 3,000円
 - 高速バス「名古屋⇨奈良」片道乗車券
 - 奈良交通が発売する「奈良公園・西の京 世界遺産 1Day Pass」
- ②「往復1DAYプラン」 4,600円
 - 高速バス「名古屋⇨奈良」往復乗車券
 - 奈良交通が発売する「奈良公園・西の京 世界遺産 1Day Pass」
- ③「往復2DAYプラン」 5,000円
 - 高速バス「名古屋⇨奈良」往復乗車券
 - 奈良交通が発売する「奈良・大和路 2Day Pass」

※奈良交通のフリーきっぷについて、詳しくは奈良交通ホームページをご確認ください。

第74回 正倉院展

10月29日(土)~11月14日(月)開催

入場には事前予約が必要となります。正倉院展の詳細は専用ホームページをご覧ください。

meitetsu 名鉄百貨店

名鉄百貨店 10月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	~5日(水)	2022アートフェア in めいてつ
	7日(金)~9日(日)	2022ウォッチ&ジュエリーコレクション 併催 アートの世界
	12日(水)~25日(火)	第67回 大北海道の物産と観光展
	27日(木)~11月1日(火)	第32回 meitetsu men's 男のファッション大市

「本店」6階イベント広場	~10日(月・祝)	エールは続く! 全国のおいしいを買ってエールを送ろう!
	12日(水)~17日(月)	秋の理由ありお買得市
	19日(水)~24日(月)	掘り出しきもの大処分市
	26日(水)~31日(月)	第32回 日本の職人展



10月の名鉄沿線 イベントカレンダー

1④・2④	①尾張津島秋まつり(縮小開催)	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/津島神社ほか ■津島線津島駅下車 徒歩約15分
8④~11/27④	②特別展「クマのプーさん」展	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/名古屋美術館 ■名鉄バスセンターから名鉄バス「白川公園前」下車 徒歩約5分
15④	③第20回 鬼みちまつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/鬼みち沿道、高浜市地域交流施設たかびあ ■三河線高浜港駅下車
15④・16④	④第68回 名古屋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/名鉄名古屋駅、栄町駅、名古屋城、久屋大通公園、オアシス21ほか ■名古屋本線名鉄名古屋駅下車ほか
15④・16④	⑤挙母祭り	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/挙母神社ほか ■三河線豊田市駅下車 徒歩約10分
22④・23④	⑥ぜんため(全国エンタメまつり)	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/各務原市民公園 ■各務原線市民公園前駅下車 徒歩約3分

※上記は9月22日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

<p>1</p> <p>P6 掲載</p>  <p>憲児陶苑の 「湯呑(2個セット)」を3名様に</p>	<p>2</p> <p>P7 掲載</p>  <p>大蔵餅の 「トイレの最中(8個)」を5名様に</p>	<p>3</p> <p>P9 掲載</p>  <p>半田市観光協会より 「ちいさなごんの贈り物Books 新美南吉詩集 貝殻」を10名様に</p>
---	---	--

応募方法 名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締切：10月20日(木)

プレゼントへのご応募はこちら 

S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeでは常滑焼に携わる前川さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!



Instagram
名鉄Wind



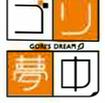
Facebook
名鉄Wind



YouTube
名古屋鉄道

11月号のPrecious Storiesは 「とよた五平餅／豊田市駅」です。11月1日の発刊をお楽しみに!

名鉄グループ提供番組

 <p>[東海テレビ] 金曜22時52分より放送</p> <p>10月の放送予定 7日・14日・21日・28日 各務原編</p>	 <p>[中京テレビ] 土曜11時45分より放送</p> <p>10月の放送予定 1日・8日・15日・22日 半田市編</p>	 <p>[CBCテレビ] 日曜12時54分より放送</p> <p>10月の放送予定 2日・9日・16日・23日・30日 ※10/23のみ、16時24分より放送予定。</p>
---	--	---

※番組内容が変更となる場合がございます。

名鉄グループの新提供番組 決定!

愛知県内全69市区町村の歴史・文化・食など各自治体の魅力を「音」を通してご紹介。出演は愛知県出身の乃木坂46 佐藤楓さん。自然の音、料理をする音、町の音、仕事をする音など、その町に溢れる音の正体を解き明かしていきます。

[テレビ愛知] 月曜～金曜 17:26～17:30
日曜 22:48～22:54

10月の放送予定
1週目常滑市、2週目半田市、
3週目大府市、4週目田原市

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。
※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください(すべて2022年9月22日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

メイジノオト
Meiji-Note

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

第7回 鉄道開業150年

1872年10月14日(明治5年9月12日)、日本で初めての「鉄道」が開業。東京の新橋と海外の玄関口・横浜、29kmの距離を約50分で結びました。速度や輸送力だけでなく、煙と蒸気を吐きながら走るSLの姿は、人々に新しい時代の到来を知らせました。明治村では、実際に新橋－横浜間を走行していた「蒸気機関車12号」や日本最古の鉄道工場「鉄道寮新橋工場」など、創業当時の鉄道遺産を通じて、急速に近代化する人々の驚きを今に伝えています。



明治をみつめる。
①をみつける。
②をみつける。

メイジノオト
Meiji-Note

